

ピアノデュオ

《マ・コルド・ダルク》

Ma Corde d'Arc

岩田 真由美

山川 充

ジン不動産プレゼンツ

2台ピアノによる鍵盤の饗宴 vol.2

in ふきのとうホール

— ベルギーの俊オ フィリップ・ラスキン氏を迎えて —

Program プログラム

C.サン＝サーンス：死の舞踏

R.アーン：ほどけたリボン 12のワルツ集より 第12曲「唯一の愛」

A.スクリャービン：2台ピアノのためのファンタジー(1897) イ短調

W.A.モーツァルト：2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K.448

W.ルトスワフスキ：パガニーニの主題による変奏曲

M.ラヴェル：ボレロ

F.リスト＝M.ヘス：半音階的大ギャロップ

※曲目は変更になる可能性があります



— 友情出演 —
瀬瀬 健太

2026

11/20 金

19:00開演 (18:30開場)

主催：マ・コルド・ダルク

お問い合わせ先

TEL 090-5078-6311 (岩田)

E-MAIL macordedarc@gmail.com

後援 / 札幌市、札幌市教育委員会

(株)ヤマハミュージックジャパン 札幌店

カワイ札幌

[入 場 料] 全席自由 / 1,500円
学生 / 500円

[チケット取扱]

道新プレイガイド

北海道札幌市中央区南1条西1丁目8-2高桑ビル

MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店

地下1階 10:00～19:00(火曜定休)

メールでの
チケット
予約はこちら



協賛 / JIN ジン不動産グループ ANNEX CORPORATION

Norikoウィメンズヘルスクリニック 株式会社LifeBag 有限会社 伊澤不動産鑑定事務所

株式会社DENKO Graines de Folie ステージプランナー Brillante J 株式会社ガレージグレードワン

株式会社Treasures Office Office SINCERE

SANWA
TRADING & CO.

Profile

マ・コルド・ダルク Ma Corde d'Arc (ピアノデュオ)

フランス・ベルギーで6年間共に研鑽を積んだ北海道出身のピアニスト岩田真由美と宮城県出身の山川充によって2023年に結成されたピアノデュオ。札幌時計台ワンコインコンサート、ワンビルコンサートin 仙台など北海道・宮城県を中心に演奏活動を展開している。作曲家・山本哲也氏に献呈された4手連弾曲「玲瓏の箱庭」の世界初演を仙台にて行う。銀座ヤマハ主催コンサート、仙台リビング新聞社主催マタニティ&ベビーコンサート等国内の演奏会に出演する他、第12回セザール・フランク国際ピアノコンクール(ベルギー)に招かれ閉会式ガラコンサートにて演奏会を行う等、幅広い活動を展開している。

デュオ名の由来は2人の名前を繋げたまゆみつる＝「ま」「弓弦(ゆみづる)」をフランス語に変換した造語であり、国外での活動も視野に入れたものである。長年同じ師に師事した強みを活かした、深い楽曲分析とお互いの演奏への理解によって一体感のある演奏を目指している。真逆の演奏スタイルの2人によって生まれる音楽の幅の広さが特色である。

2024年9月より「ジン不動産株式会社」、2025年3月より「Norikoウィメンズヘルスクリニック」、4月より「三和トレーディング有限会社」とスポンサー契約を結ぶ。



@MACCORDEDARC

岩田 真由美 Mayumi Iwata

北海道岩見沢市在住。東京芸術大学附属音楽高等学校を経て、同大学器楽科ピアノ専攻卒業後、ショパン音楽大学(ポーランド)大学院研究科に留学。その後、エコールノルマル音楽院(フランス)において高等演奏課程を審査員満場一致で合格、コンサートティスト課程においてディプロムを取得。室内楽において高等演奏課程を賛辞付き審査員満場一致で合格。

レ・クレドール国際音楽コンクール(フランス)エクセレンス部門第1位。レオポルド・ベラン国際音楽コンクール(フランス)、シャトゥ国際ピアノコンクール《セシル・エデル・ラトス》、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルトB部門他、数多くの国際コンクールにおいて入賞受賞を果たす。エドワード・グリーグ国際ピアノコンクール(ノルウェー)に出場。

「エコールノルマル音楽院創立100周年記念演奏会」2台ピアノで出演、「ブザンソン国際フェスティバル(フランス)」ソロリサイタル開催、タルヌフ国際ピアノフェスティバル(ポーランド)にてタルヌフ室内管弦楽団と共演他ヨーロッパ各国で演奏を続けている。

第32回道銀芸術文化奨励賞受賞。第37回道銀ライラックコンサートにて札幌交響楽団と共演。日本クラシック音楽コンクール、ベートーヴェン国際ピアノコンクールアジア北海道予選、第3回小西健二音楽堂ピアノコンクール各審査員。第9回International Music Festival Paris(IMF)において日本人として初めて審査員を務める。

現在、ソロ、伴奏、室内楽において活動。PTNA 演奏会員、日本演奏連盟会員、札幌音楽家協議会会員、北海道教育大学岩見沢校非常勤講師を務める。

山川 充 Mitsuru Yamakawa

宮城県仙台市出身。東京音楽大学ピアノ科を卒業後、ショパン音楽大学大学院研究科を経て、エコールノルマル音楽院に留学。高等演奏課程のディプロムを取得後、同音楽院コンサートティスト課程にて研鑽を積み、フリードリヒ・グダ音楽院大学院研究科を最優の成績(声譽)を得て修了。

キプロス国際音楽コンクール第1位及び《グランプリ》、パリ国際音楽コンクール第2位の他、10を超える国際コンクールにおいて上位入賞を果たす。2023年にはドバイのスタインウェイ&サンズ・コンサートホールに招かれて演奏し、「並外れた才能を披露し、ダイナミックで感情的な演奏で聴衆を魅了した」と評された。同年に作曲家山本哲也氏より自身に献呈されたピアノのための《ふるさと》(岡野貞一)の世界初演を務め、フランスおよびアラブ首長国連邦においても初演を務める。2025年にはフランス人作曲家ダヴィド・シャイヨー《ミラーージュ》(2019)の日本初演、2026年にはベルギー初演も務めた。

現在、サンリツ楽器にてピアノ演奏研究コース講師を務める。日本、フランス、イタリア、ポーランド、オーストリア、クロアチア、アラブ首長国連邦、各国で行われた演奏会・フェスティバルに出演。セザール・フランク国際ピアノコンクール(ベルギー)、サンタ・セシリア国際ピアノコンクール(ポルトガル)ジュニア部門、キプロス国際音楽コンクール(オンライン)、パーゼル国際ジュニア音楽コンクール(オンライン)、カエルム国際ピアノコンクール(東京)、ブルグミュラーコンクール東北ファイナル、等の審査員を数多く務める。

フィリップ・ラスキン Philippe Raskin

フィリップ・ラスキンはブリュッセル(ベルギー)に生まれ、ソリスト、室内楽奏者として高く評価されている世界的ピアニストである。16歳からブリュッセル王立音楽院にてジャン・クロード・ヴァンデン・エイデンに師事し、同音楽院を首席で卒業した後、エリザベート王妃音楽院とソフィア王妃高等音楽院(スペイン)にてドミトリー・バシキエフとクラウディオ・マルティネス＝メーナーに師事し、最優秀賞を得て修士課程を終了。

レオン・フライシャー、ヴィンチェンツォ・バルザーニ、ハット・バイエルレといった高名な教授のもとで、さらに芸術性を高めた。「スペイン作曲家国際コンクール」や「J.S.バッハ・コンクール」など、数々の国際コンクールで優勝。若手演奏家のための世界最高峰のコンクールの一つである「セザール・フランク国際ピアノコンクール(ベルギー)」を設立。またパリ国際音楽祭(フランス)のディレクターも務める。

ピアノ・タレント・コンクール(イタリア)、リヨン国際ピアノコンクール(フランス)、MozArte国際コンクール(ドイツ)、スペイン作曲家国際コンクール(スペイン)など、主要な国際ピアノコンクールの審査員に定期的に招かれている。

2009年に自身のピアノ音楽学校を開校し、ベルギー国内外で数多くのマスタークラスを行うかたわら、フリードリヒ・グダ音楽院(ウィーン)、ナミュール高等音楽院(ベルギー)、プレシア音楽大学「タレント・ミュージック・マスターコース」(イタリア)で教授を務めている。"輝かしい権威の模範、太陽のように明るく、寛大で、献身的、そして統制の取れた演奏"(ラ・リーブル・ベルジック社)"堂々とした自体に溢れる演奏"(JK.モンドクラシコ社)と各メディアで評される。

纈纈 健太 Kenta Koketsu

岐阜県出身。東邦音楽大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻[演奏家コース]首席卒業。卒業時三室戸為光記念奨励賞受賞。一般社団法人日本ピアノ調律師協会関東支部主催第17回新人演奏会、読売新聞社主催第86回新人演奏会に出演。卒業後渡欧し、パリエコールノルマル音楽院アーティストディプロム取得。シャトゥ国際ピアノコンクール第1位(フランス)、第8回コニャック国際ピアノコンクール第2位(フランス)を始め数々の国際コンクールで入賞。

ピアノを中島裕紀、(故)K.ゲルジョド、M.ヒューズ、G.カツアラヴァ、F.ティナ、B.リグットの各氏に、室内楽をN.パターシェ氏に、声楽を片岡啓子氏に師事。G.ゲルトシュレーガー、S.アーノルド、L.カバソ各氏のマスタークラス受講。

これまでに、東京文化会館、東京オペラシティ、ハクジュホール、ウェスタ川越、ヤマハ銀座コンサートサロン、ヤマハ名古屋ホール、日比谷スタインウェイサロン東京、松尾ホール、メルサーホール(ポーランド)、サルコルトー(フランス)、カワイフランス(フランス)など数々のホールで演奏会に出演。また、東邦音楽大学管弦楽団と共演している。現在は、日本、フランスを中心に演奏活動を行っている。

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。カエルム国際ピアノコンクールオーガナイズディレクター。Kenta Academia Musica、神奈川県立相模原弥栄高等学校において後進の育成にも力を注いでいる。

会場のご案内

ふきのとうホール 札幌市中央区北4条西6丁目3-3 札幌六花亭本店6F

